

日本赤十字社 防災セミナー

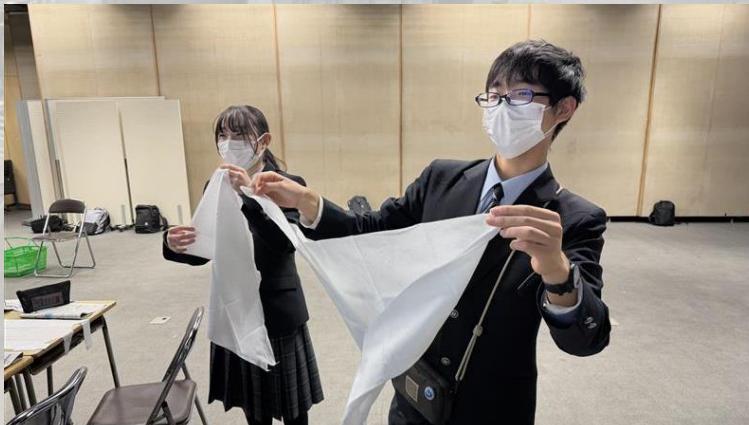
2025年12月5日 場所：東京都立科学技術高等学校

12月5日、サイエンススクエアにて、日本赤十字社の方をお招きして防災セミナーを実施しました。当日は、まず講義形式で「災害への備え」について学びました。地震や豪雨、台風など、日本で頻発する自然災害の種類と、それぞれの災害時に取るべき行動、備蓄品の重要性などについて、実際に過去に発生した災害の事例を交えて解説していただきました。災害が“いつか起こるもの”ではなく“いつでも起こり得るもの”であることを再認識する時間となりました。

続いて行われた実技では、まず三角巾を用いた応急手当の方法を学びました。講師の方による丁寧な実演のあと、生徒たちはペアになって腕や頭、足などの包帯の巻き方を練習しました。初めはぎこちない手つきだった生徒たちも、繰り返すうちにコツを掴み、真剣な表情で取り組んでいました。

次に、避難所生活で役立つ新聞紙を使ったスリッパ作りにも挑戦しました。新聞紙を折り、形を整えながら一人ひとりが自分専用のスリッパを完成させていきました。簡単な道具で身を守る工夫を学ぶことができ、災害時における「自助」の大切さを実感する貴重な体験となりました。

セミナーの最後には、講師の方から「今日学んだことを、家族や友人にも伝えてほしい」とのメッセージがあり、生徒たちもうなずきながら聞き入っていました。参加した生徒の感想では、「実技があって楽しく学べた」「もしもの時に自分がどう行動すればいいのかがよくわかった」「家に帰ってから家族とも防災について話してみたい」など、意欲的な声が多く聞かれました。今回の防災セミナーは、生徒たちが災害に対する知識を深め、自ら考え行動する力を養う大変有意義な機会となりました。



講演会の様子



講演会の様子